

広島大学学術情報リポジトリ  
Hiroshima University Institutional Repository

Title	田中仁先生研究業績目録
Author(s)	丸田, 孝志
Citation	拓蹊, 5 : 29 - 44
Issue Date	2023-08-31
DOI	
Self DOI	
URL	<a href="https://ir.lib.hiroshima-u.ac.jp/00054522">https://ir.lib.hiroshima-u.ac.jp/00054522</a>
Right	
Relation	



## 田中仁先生研究業績目録 (作成：丸田孝志)

本目録は、田中仁教授退職記念号と題された『阪大法学』第70巻3・4号(2020年)に掲載された「主要著作目録」などを参考にして作成した。

1979年

### 【新刊紹介】

小島晋治『太平天国革命の歴史と思想』(研文出版、1978年)『史学研究』第144号、7月

1980年

### 【論文】

「王明(陳紹禹)の反帝統一戦線論について：1935年8月から1936年2月まで」『広島大学東洋史研究室報告』第2号、10月

1981年

### 【論文】

「王明(陳紹禹)における抗日民族統一戦線論の形成について」、広島大学大学院文学研究科修士論文、1月

### 【新刊紹介】

野沢豊編『中国の幣制改革と国際関係』(東京大学出版会、1981年)『広島大学東洋史研究室報告』第3号、10月

1982年

### 【論文】

「王明の抗日統一戦線論に関する資料上の若干の問題について」『広島大学東洋史研究室報告』第4号、10月

1983年

### 【論文】

「王明(陳紹禹)における抗日民族統一戦線論の形成について」『史学研究』第158号、2月

### 【翻訳】

李良志「抗日民族統一戦線の形成とその特徴」『立命館法学』第165・166号、3月(安井三吉との共訳)

### 【その他】

楊奎松「中国共産党抗日民族統一戦線の形成と共産国際」『広島大学東洋史研究室報告』第5号、9月(論評)

1984年

【学会等報告】

「論王明的抗日民族統一戦線理論特点」中国抗日根拠地歴史国際学術討論会（中国・南開大学）、8月

1985年

【著書】

南開大学歴史系編『中国抗日根拠地史国際学術討論会論文集』檔案出版社、11月（「論王明的抗日民族統一戦線理論特点」）

【論文】

「抗日民族統一戦線をめぐる王明と中国共産党」『歴史評論』第423号、7月

【その他】

「抗日根拠地の歴史に関する国際シンポジウム」に参加して『歴史学研究』第537号、1月

1986年

【論文】

「圍繞抗日民族統一戦線の王明と中国共産党」『党史研究』1986年第6期（張曉峰訳）、6月

「第二次世界大戦と中国：梁寒冰・魏宏運主編『中国現代史大事記』の記述をめぐって」大阪外国語大学アジア研究会『第二次世界大戦とアジア社会の変容』、3月

【翻訳】

李良志「抗日戦争勝利の偉大な意義」「抗日戦争史のいくつかの側面に関する研究課題」『立命館法学』第180号、1月

魏宏運「華北抗日根拠地における経済繁栄の道」『立命館法学』第182号、2月

1987年

【著書】

池田誠編著『抗日戦争と中国民衆：中国ナショナリズムと民主主義』法律文化社、5月（「中国共産党における抗日民族統一戦線理論の確立」）

【論文】

「中国抗日民族統一戦線研究に関する覚書：中国共産党の政策を中心に」『両大戦間期アジアにおける政治と社会』、3月

「圍繞抗日民族統一戦線の王明と中国共産党」『報刊資料選匯 中国現代史』、中国人民大学書報資料中心、1987年第1期（張曉峰訳）（『党史研究』1986年第6期に掲載のものを再録）

【翻訳】

王檜林「抗日戦争史研究におけるいくつかの問題」『大阪外国語大学学報』第74号3(文化編)、11月

1988年

【翻訳】

楊奎松「抗日戦争期のコミンテルン・ソ連と中国共産党」『歴史評論』第458号、6月

【学会等報告】

「日本戦後中国近現代史研究与我見」(学術講演会、中国・華中師範大学)、12月

【その他】

「国民政府研究と横山史学」広島中国近代史研究会編『軌跡(横山英先生退官記念文集)』、3月

1989年

【著書】

大阪外国語大学アジア研究会編『アジア現代史年表』、3月

池田誠編著・中国人民抗日記念館編研部訳校『抗日戦争与中国民衆：中国的民族主義与民主主義』求実出版社、5月(「中国共産党抗日民族統一戦線理論的確立」)

【研究動向】

「關於中国抗日民族統一戦線的研究筆記：以中国共産党的政策為中心」『史学月刊』第180期、7月(『複印報刊資料 中国現代史』第9期、9月に再録)

【翻訳】

李良志「西安事変後の7回の国共交渉(その1)(その2)」『中国現代史研究会通信』第2期第46・47号、9月・12月

1990年

【論文】

「国民政府時期、轉換期の上海における中国共産党の組織と活動」『大阪外国語大学論集』第1号、1月

「中国文化大革命考：菊地昌典氏の所論をめぐって」『歴史科学』第121号、7月

【研究動向】

「日本戦後中国近現代史研究与我見」『華中師範大学学報哲学社会科学版』第29巻第1期、1月

【翻訳】

李良志「西安事変後の7回の国共交渉(その3)」『中国現代史研究会通信』第2期第49号、6月

李良志「抗日民族統一戦線樹立における王明の役割について」『大阪外国語大学論集』第2号、3月

梁琴「第二次国内革命戦争時期における統一戦線の範囲と“ソビエト”のスローガン」『大阪外国語大学論集』第3号、9月

【その他】

「此岸の桜花、彼岸の牡丹之間所帯の水、緩乎？甜？」『中国名城』1990年第3期、2月  
「中華人民共和国の40年と中国社会」、『現代社会主義社会の新動向』大阪外国語大学1989年度特定研究報告書(代表者：小野堅)、3月

1991年

【その他】

「王明著作目録初稿(1935～1938)」『大阪外国語大学アジア学論叢』創刊号、3月

【学会等報告】

「中国共産党關於建立陝甘寧根拠地構想的演變」第2回中国抗日根拠地歴史国際學術討論会(中国・南開大学)、8月

1992年

【著書】

横山英・曾田三郎編『中国の近代化と政治的統合』溪水社、12月(「路線轉換期における中国共産党の根拠地構想」)

【その他】

「王明著作目録初稿(Ⅱ)」『大阪外国語大学アジア学論叢』第2号、3月

1993年

【著書】

松田武・阿河雄二郎編『近代世界システムの歴史的構図』溪水社、9月(「1930年代における内モンゴル自治運動と日中関係」)

南開大学歴史系中国近現代史教研室編『中外学者論抗日根拠地：南開大学第二届中国抗日根拠地史国際學術討論会論文集』檔案出版社、5月(「中国共産党關於建立陝甘寧根拠地構想的演變」)

【論文】

「從“一二九”到“八一三”時期的上海地下党」『中共党史資料』第45輯(張曉峰訳)、3月

【研究動向】

「十年来日本關於中国近現代史和当代史的研究」『歴史教学』第353期(祁建民訳)、4月(『複印報刊資料 中国現代史』1993年第5期、5月に再録)

【学会等報告】

「華北事變と中国共産党：平津地区における組織と活動」日本現代中国学会全国學術大会(神戸商科大学)、10月

【その他】

「王明著作目録初稿（Ⅲ）」『大阪外国語大学アジア学論叢』第3号、3月

「王明著作目録選登」『党史研究資料』第195期、10月

「中国における抗日戦争史叢書の編纂について」『中国現代史研究会通信』第2期第62号、10月

「1930年代における華北・東北の“地域的連繫”に関する一考察」『中華民国期における華北地域と東北地域の政治的・社会的統合状態に関する実証的研究』科学研究費補助金・一般研究(B)成果報告書（代表者：西村成雄）、3月

1994年

【著書】

今永清二編著『アジアの地域と社会』勁草書房、4月（「武漢における抗日高潮と中国共産党」）

上原一慶編『現代中国の変革：社会主義システムの形成と変容』世界思想社、10月（「中国革命の歴史的再検討」）

【論文】

「華北事変与中国共産党在平津地区的組織和活動」『北京党史研究』第85期（鉄鷹訳）、3月

「華北事変と中国共産党：平津地区における組織と活動」『現代中国』第68号、7月

【その他】

「楊奎松『失われし機会?：抗戦前後における国共交渉実録』」『大阪外国語大学アジア学論叢』第4号、1月（読書ノート 楊奎松『失去の機会?：抗戦前後国共談判実録』 広西師範大学出版社、1992年）

「中国社会」『世界地域研究基本文献目録』大阪外国語大学、3月

「王明著作考」『党史研究資料』第204期（虞京海訳）、7月

1995年

【著書】

大阪外国語大学アジア研究会編『1940年代アジア総合年表』、3月

1996年

【著書】

池田誠・上原一慶・安井三吉編『中国近代化の歴史と展望』（『20世紀中国と日本』下巻）法律文化社、4月（「1930年代半ばの中国政治と共産党」）

『王明著作目録』汲古書院、7月（編著）

1997年

【著書】

曾田三郎編『中国近代化過程の指導者たち』東方書店、2月（「1930年代半ばにおける中国共産党の危機と再生：王明・張国燾と毛沢東」）

1998年

【書評】

今井駿『中国革命と対日抗戦：抗日民族統一戦線研究序説』（汲古書院、1997年）『現代中国研究』第3号、9月

【その他】

王明「高揚する中国革命」『近代中国研究彙報』第20号（高嶋尚生訳）（解説）、3月  
「中国と“アジア太平洋圏”」『「アジア・太平洋圏」文明の構築をめざして：相互認識を通しての共通の価値観の模索』科学研究費補助金・基盤研究（A）成果報告書（代表者：赤木攻）、3月

1999年

【著書】

唐宝林編『昨日的革命：中華人民共和国成立50周年記念中国革命史中青年学術賞論文集』新苗出版社、10月（「從“一二九”到“八一三”時期的上海地下党」（張曉峰訳）、『中共党史資料』第45輯、1993年に掲載の同論文を再録）

【論文】

「中国共産党の組織再編をめぐる一考察（1934-1938）：政党・軍隊と「国家」」『アジア研究』第44巻第4号、2月  
「1930年代なかばの西安と中国共産党：中国政治における『地方実力派』の位置づけに関する一考察」『現代中国研究』第5号、9月

【学会等報告】

「国民政府時期、中国政治的転折与共産党的城市的崛起」中華人民共和国成立50周年記念中国革命史中青年学術賞授賞式・学術討論会（中国・広州）、10月  
「1930年代なかばの中国共産党と毛沢東：路線転換における軍事問題の位置について」1999年度広島史学研究会大会（広島大学）、11月

【その他】

『岩波現代中国事典』岩波書店、5月（「コミンテルン」「遵義会議」など25項目の執筆）

2000年

【著書】

『中級中国語読本：20世紀の中国政治20講』大阪外国語大学、3月（編著）

【論文】

「国民政府時期、転換期の中国政治と都市部における共産党の再生」『アジア太平洋論叢』第10号、3月

2001 年

【著書】

『為中華的崛起：記念中国共産党成立八十年』中国社会科学院・中共党史学会、6月（「圍繞抗日民族統一戦線の王明与中国共産党」（張曉峰訳））（『党史研究』第6期、1986年、『報刊資料選匯中国現代史』中国人民大学書報資料中心、1987年第1期に掲載の同論文を再録）

【その他】

「楊奎松報告に対する問題提起」『現代中国研究』第8号、3月  
『角川世界史辞典』角川書店、10月（「毛沢東」「中国共産党」など45項目の執筆）

2002 年

【著書】

東アジア地域研究会・片山裕・西村成雄編『東アジア史像の新構築（講座・東アジア近現代史・4）』青木書店、6月（「両大戦間期東北アジアのナショナリズムと政治的凝集」）  
『1930年代中国政治史研究：中国共産党の危機と再生』勁草書房（単著）、7月

【学会等報告】

「中国政治史研究のフロンティア：1930年代を中心に」2002年度大阪外国語大学言語社会学会・研究大会（大阪外国語大学）、7月

2003 年

【著書】

『原典で読む20世紀中国政治史』白帝社、10月（編著）

【その他】

「中国政治史研究のフロンティア：1930年代を中心に」『EX ORIENTE』第9巻、7月

2004 年

【著書】

『原典で読む20世紀中国政治史：補助資料』、4月（編著）

【論文】

「近代日本の戦争と東北アジアの新環境：高校歴史教科書を素材として」『EX ORIENTE』第10巻、2月  
「全面抗戦期中国政治の特質とその射程」『中国近代政治史研究の新視角』財団法人交流協会2003年度プロジェクト報告集、3月  
「1930年代中国政治史研究：中国共産党の危機と再生」、大阪外国語大学博士論文、3月

**【書評】**

三好章『摩擦と合作：新四軍 1937-1941』（創土社、2003年）『史潮』新 55号、5月

**【学会等報告】**

「全面抗戦期中国政治の特質とその射程」財団法人交流協会 2003年度プロジェクト「中国近代政治史研究の新視角」第3回セミナー（慶應義塾大学）、3月

「1930年代中国政治史研究」（中国・華中師範大学）、9月

2005年

**【書評】**

鏡屋一『章士釗と中国近代政治史研究』（芙蓉書房、2002年）『近きに在りて』第46号、1月

**【学会等報告】**

「1930年代中国政治史研究」（中国・南開大学）学術講演会、3月

「1930年代中国共産党的危機与新生」一九三〇年代的中国国際研討会（中国・四川師範大学）、8月

「在日本中共党史研究与抗戦時期的中国共産党」（中国・北京大学）学術講演会、9月

2006年

**【著書】**

中国社会科学院近代史研究所民国史研究室・四川師範大学歴史文化学院編『一九三〇年代的中国』社会科学文献出版社、9月（「1930年代中国共産党的危機与新生」）

**【学会等報告】**

「1930年代中国共産党的民族主義与国際主義：中共革命路線の確立与王明」第2回中国近代思想史国際学術研討会（中国社会科学院中国近代思想研究中心）、8月

2007年

**【著書】**

西村成雄・田中仁編『現代中国地域研究の新たな視圏』世界思想社、3月（「“終戦”“抗戦勝利”記念日と東アジア」「中国地域研究と21世紀の日本」）

『20世紀30年代的中国政治史：中国共産党的危機与再生』天津社会科学院出版社（江沛・趙永東・劉暉・劉柏林訳）、7月（『1930年代中国政治史研究：中国共産党的危機と再生』2002年の中国語訳、単著）

**【論文】**

「『抗戦建国記念日』に関する三大新聞『社論』言説分析」『近きに在りて』第51号、6月

**【書評】**

石島紀之・久保亨編『重慶国民政府史の研究』（東京大学出版会、2004年）『歴史評論』第683号、3月

【学会等報告】

「試論抗日戦争前期中国共産党的党軍関係」一九四〇年代の中国国際学術研討会（中国社会科学院近代史研究所）、8月

「試論抗日戦争前期中国共産党的党軍関係」第1回「現代中国社会変動与東亜格局」国際学術論壇（中国・南開大学）、8月

2008年

【著書】

西村成雄・田中仁編『中華民国の制度変容と東アジア地域秩序』汲古書院、3月（「序論」「日中戦争前期における中国共産党的党軍関係について：中共党史研究再考」）

【論文】

「關於三大報紙《抗戦建国紀念日》社論的話語分析」『大阪大学中国文化フォーラム・ディスカッションペーパー』2008年第1号（李愛華訳）、12月

【学会等報告】

「關於三大報紙《抗戦建国紀念日》社論的話語分析」第2回「現代中国社会変動与東亜格局」国際学術討論会（台湾・国立東華大学）、8月

「中国革命：語言、信息和權力」（中国・南開大学・歴史学講座）、9月

「日中戦争前期における華北農村と中国共産党：河北省涿源県の800日」「中国社会主义文化の研究」共同研究班（京都大学人文科学研究所）、10月

2009年

【著書】

中国社会科学院近代史研究所民国史研究室・四川師範大学歴史文化学院編『一九四〇年代の中国』社会科学文献出版社、5月（「抗日戦争前期中国共産党的党軍関係初探：中共党史研究的再考察」）

【学会等報告】

「日中戦争前期における華北農村と中国共産党：河北省涿源県の“800日”」第3回「現代中国の社会変動と東アジア新環境」国際シンポジウム（大阪大学）、8月

2010年

【著書】

石川禎浩編『中国社会主义文化の研究』京都大学人文科学研究所、5月（「日中戦争前期における華北農村と中国共産党：河北省涿源県の“800日”」）

【学会等報告】

「中日戦争前期の華北農村と中国共産党：河北省涿源県の“800日”」第3回「近代中国与世界」暨紀念近代史所成立60周年国際学術研討会（中国社会科学院近代史研究所）、5月

「中華人民共和国 60 年与 21 世紀的東亜」第 4 回「現代中国与東亜格局」教学与研究工作坊（中国・贛南師範学院）、8 月

2011 年

【学会等報告】

「中華人民共和国の 60 年と 21 世紀の東アジア」日中戦争史研究会第 4 回研究会（愛知大学）、1 月  
「關於大阪大学中国文化論壇《共同進化的中国現代研究》」第 5 回「現代中国与東亜格局」教学与研究工作坊（基調講演、中国・内モンゴル大学）、8 月

【その他】

「国際政治：グローバル大国・中国とどう向き合うか：「共進化」する現代中国研究」『阪大 NEWSLETTER』第 53 号、8 月  
「關於大阪大学中国文化論壇《共同進化的現代中国研究》」『大阪大学中国文化フォーラム・ディスカッションペーパー』2011 年第 12 号、10 月

2012 年

【著書】

田中仁・菊池一隆・加藤弘之・日野みどり・岡本隆司・梶谷懐著『新・図説中国近現代史：日中新時代の見取図』法律文化社、3 月  
田中仁・三好恵真子編『共進化する現代中国研究：地域研究の新たなプラットフォーム』大阪大学出版会、3 月（「ポスト革命時代の歴史叙述：革命の語り、戦争の記憶」）  
浅野亮・川井悟編著『概説・近現代中国政治史』ミネルヴァ書房、7 月（「二〇世紀中国政治と「革命」」）  
田中仁・江沛・許育銘主編『現代中国変動与東亜新格局（第一輯）』社会科学文献出版社、8 月（「關於三大報紙的“抗戰建国記念日”社論的話語分析」（李愛華訳））

【学会等報告】

「歴史学と諸学との対話：学校間交流・学際的基盤構築から得られたもの」、日中次世代研究者間交流「現代中国と東アジアの今日的課題：食・農・環境」（大阪大学中国文化フォーラム・南開大学歴史学院、中国・南開大学）、3 月

【その他】

「大阪大学中国文化フォーラム」『地域研究コンソーシアム・ニューズレター』第 12 号、3 月

2013 年

【著書】

大阪大学中国文化フォーラム編『現代中国に関する 13 の問い：中国地域研究講義』OUFC ブックレット（第 1 巻）、3 月（「日中関係の転機と歴史叙述：革命の語り、戦争の記憶」）公文書管理法制の比較法政史・データブック編『公文書管理法制の比較法政史・データブック編』、大阪大学法学研究科、3 月

【学会等報告】

「1980年代党史研究制度的再建与展開」第2回中国当代史研究工作坊「1950年代的中国」（京都大学人文科学研究所）、12月

【その他】

『世界人名大辞典』岩波書店、12月（「李大釗」「陳紹禹」など30項目の執筆）

2014年

【著書】

大阪大学中国文化フォーラム編『東アジアリスク社会：発展・共識・危機（日中台共同研究「現代中国と東アジアの新環境」①）』OUFCブックレット（第2巻）、1月

大阪大学中国文化フォーラム編『中国革命・社会変容と世界贛州会議中国語論文選（日中台共同研究「現代中国と東アジアの新環境」③）』OUFCブックレット（第4巻）、2月

大阪大学中国文化フォーラム編『21世紀の日中関係：青年研究者の思索と対話（日中台共同研究「現代中国と東アジアの新環境」②）』OUFCブックレット（第3巻）、3月

公文書管理法制の比較法政史・データブック編『公文書管理法制の比較法政史・分析編』、大阪大学法学研究科、3月

『20世紀中国政治史の視角と方法：東洋文庫政治史資料研究班ワークショップの記録』OUFCブックレット（第5巻）、9月（編著）

【論文】

「1980年代党史研究制度的再建与展開」『大阪大学中国文化フォーラム・ディスカッションペーパー』2014年第2号（鄒燦訳）、3月

「1980年代における中共党史研究の再建と展開」『阪大法学』第64巻第3・4号、11月

【書評】

丸田孝志『革命の儀礼：中国共産党根拠地の政治動員と民俗』（汲古書院、2013年）『現代中国』第88号、9月

【学会等報告】

「1930年代上海日本人社会の変容：『金風社人名録』データベースによる初歩的考察」「1980年代党史研究制度的再建与展開」第8回「現代中国と東亜新格局」国際学術研究会（中国・鄭州大学）、8月

2015年

【著書】

思沁夫・田中仁編『東アジア“生命健康圏”構築に向けて：大気汚染と健康問題を考える日中国際会議の記録』OUFCブックレット（第6巻）、3月

堤一昭・田中仁編『戦前期モンゴル語新聞『フフ・トグ（青旗）』のデジタル化と公開の可能性：東洋文庫政治史資料研究班・研究セミナーの記録』OUFCブックレット（第7巻）、3月

## 【論文】

「日中戦争前期の華北農村と中国共産党：河北省涿源県の“800日”」『大阪大学中国文化フォーラム・ディスカッションペーパー』第3号、3月

田中仁・鄒燦・前田輝人「1930年代上海日本人社会の変容：『金風社人名録』のデータベース化と考察」『阪大法学』第65巻第2号、7月

田中仁・鄒燦・前田輝人「1930年代上海日本居留民社会的変遷：『金風社人名録』のデータベース化及其考察」『大阪大学中国文化フォーラム・ディスカッションペーパー』2015年第10号、9月

## 【研究動向】

「21世紀日本学界有関日中戦争史研究」『史学月刊』2015年第9期（鄒燦訳）、9月

## 【学会等報告】

「毛沢東時代」再考」「毛沢東に関する人文的研究」共同研究班（京都大学人文科学研究所）、5月

「21世紀の日本における中国抗日戦争研究」ワンアジア・コンベンション2015（中国・上海）、8月

「戦後70周年と21世紀の東亜：“戦争表述”と歴史認識」第9回「現代中国与東亜新格局」国際学術研討会（中国・吉林師範大学）、12月

2016年

## 【著書】

田中仁・思沁夫・豊田岐聡編『中国の食・健康・環境の現状から導く東アジアの未来：地域研究における文理融合モデルの探求』OUFCブックレット（第8巻）、2月（「21世紀課題群と東アジア」）

田中仁・堀一昭編『戦前期モンゴル語新聞『フフ・トグ（青旗）』データベースの構築・公開に向けて』OUFCブックレット（第9巻）、3月（「報告V『フフ・トグ（青旗）』データベースの構築と公開にむけて」、資料V『1940年代アジア総合年表』に見る国際情勢の日録記事（1941年5月）」）

秋田茂・桃木至朗編著『グローバルヒストリーと戦争』大阪大学出版会、4月（「戦後七〇年と二一世紀の東アジア：“戦争の語り”と歴史認識」）

中村元哉・大澤肇・久保亨編『現代中国の起源を探る：史料ハンドブック』東方書店、10月（「中国共産党史」）

## 【書評】

深町英夫編『中国議会100年史：誰が誰を代表してきたのか』（東京大学出版会、2015年）『現代中国』第90号、9月

## 【学会等報告】

田中仁・鄒燦・前田輝人「1930年代上海日本人社会の変容：『金風社人名録』のデータベース化と考察」日本上海史研究会（日本大学）、7月

「21世紀の東亜と歴史問題」第10回「現代中国与東亜新格局」国際学術会議（中国・山東大学）、8月

2017年

【著書】

『21世紀の東アジアと歴史問題：思索と対話のための政治史論』法律文化社、4月（編著、総論「21世紀の東アジアと歴史問題」）

大阪大学中国文化フォーラム編『大阪大学石瀆文庫所蔵『フフ・トグ/青旗』（1941年）』OUFCブックレット（第10-1巻）、2月

NIHU 東洋文庫拠点・政治史資料研究班編『20世紀中国政治史文献案内』OUFCブックレット（第11巻）、3月

『青旗』研究会編『モンゴル語新聞『フフ・トグ/青旗』記事索引初稿（1941年）』OUFCブックレット（第10-2巻）、7月

【学会等報告】

「現代中国政治における毛沢東経路の発生：歴史決議・82年憲法と毛沢東思想の再定義」「毛沢東に関する人文学的研究」共同研究班（京都大学人文科学研究所）、5月

「シンポジウム：『21世紀の東アジアと歴史問題』を読む」（座長）第11回「現代中国と東アジアの新環境：史料・認識・対話」国際シンポジウム（大阪大学）、8月

【その他】

「討論1：リスクの可視化、課題の共有」（特集 リスクで測る中国の諸相）『現代中国』第91号、9月

2018年

【著書】

다나카히토시・유용태역음『21세기동아시아와역사문제：사색과대화를위한강의』한울、8月（『21世紀の東アジアと歴史問題：思索と対話のための政治史論』（2017年）の韓国語訳に「보론: 역사 문제에 대한 일본의 인식（補論：歴史問題に対する日本の認識）」の2篇の論文を加えたもの）

大阪大学中国文化フォーラム編『大阪大学石瀆文庫所蔵『フフ・トグ/青旗』（1942年）』OUFCブックレット（第12-1巻）、8月

【論文】

「日中関係40年と中国政治」『研究中国』第6号、4月

【書評】

加藤弘之『中国経済学入門：“曖昧な制度”はいかに機能しているか』（名古屋大学出版会、2015年）『現代中国研究』第40号、2月

娜仁格日勒編著『梅棹忠夫の内モンゴル調査を検証する』（国立民族学博物館、2015年）『日本とモンゴル』第52巻第2号、3月

【学会等報告】

「笹川裕史編『戦時秩序の声音』及其抗日戦争の看法」中国現代史研究工作坊第1期「抗戦時期的中国

社会」(中国・南開大学)、3月

「当代中国政治転変与毛沢東思想の再定義」 「国共両党の比較研究」 2018年度会議(京都大学)、6月

「当代中国政治中の毛沢東路径の産生」 第12回「現代中国与東亜新格局：改革開放40年の歴史認識」  
国際学術研討会(韓国・ソウル大学)、8月

“East Asia in the Twenty first Century : Controversy over Historiography”, 10th International  
Conference on East Asian Studies, National University of Mongolia, 8月

#### 【その他】

「はしがき」、鄒燦『「盧溝橋事件記念日」をめぐる日本と中国：政治的語りに見る日中戦争史像の比較研究』(大阪大学出版会、2018年)、2月

2019年

#### 【著書】

田中仁・和田英男・岡野翔太編『転換期中国政治論説記事索引(1976-1982)』OUFCブックレット(第13巻)、4月

大阪大学中国文化フォーラム編『大阪大学石瀆文庫所蔵『フフ・トグ/青旗』(1943年)』OUFCブックレット(第14-1巻)、8月

大阪大学中国文化フォーラム編『大阪大学石瀆文庫所蔵『フフ・トグ/青旗』(1944年)』OUFCブックレット(第15-1巻)、8月

大阪大学中国文化フォーラム編『大阪大学石瀆文庫所蔵『フフ・トグ/青旗』(1945年)』OUFCブックレット(第16-1巻)、8月

#### 【論文】

「現代中国政治の転換と中共十一期三中全会」『阪大法学』第69巻3・4号、11月

「“毛沢東思想”在当代中国政治中の重新定義与日中関係：以《中国研究》月刊為考察対象」『大阪大学中国文化フォーラム・ディスカッションペーパー』2019年第1号(林礼釗訳)、11月

#### 【学会等報告】

「人民共和国政治の転換と華国鋒：『毛沢東選集』第5巻の資料的考察」 「毛沢東に関する人文的研究」共同研究班(京都大学人文科学研究所)、1月

「日本学界における日中戦争史研究概観」日本研究院研究セミナー(中国・南開大学)、3月

「現代中国政治中の毛沢東路径の産生：歴史制度論和歴史看法」 「改革開放史研究：回顧与展望」研討会(中国・南開大学)、3月

「当代中国政治的転折与華国鋒：以《毛沢東選集》第五巻為考察対象」中国当代史研究の新視角与新材料国際学術研討会(中国・華東師範大学)、8月

「現代中国政治的転折与中共十一届三中全会」第13回「現代中国与東亜新格局」国際学術研討会(台湾・国立東華大学)、11月

#### 【その他】

「21世紀の東アジアと日本」『21世紀研究』第10号、3月

2020 年

【著書】

*Historical narratives of East Asia in the 21st century : overcoming the politics of national identity*, Routledge(translated by Odagiri Jake and Zhou Yufei), 3 月 (『21 世紀の東アジアと歴史問題：思索と対話のための政治史論』2017 年の英訳)

瀧口剛編著『近現代東アジアの地域秩序と日本』大阪大学出版会、3 月 (「現代中国政治における「毛沢東思想」の再定義と日中関係一月刊誌『中国研究』に見る同時代の語りー」)

田中仁・江沛・陳鴻図編『現代中国変動与東亜新格局 (第二輯)』社会科学文献出版社、4 月 (「21 世紀的東亜與歴史問題」)

黄仁偉・張兆安主編『海外与港台地区中国抗戦史研究理論前沿』上海社会科学院出版社、10 月 (「日本学界中国抗戦史研究新趨勢」)

田中仁・菊池一隆・加藤弘之・日野みどり・岡本隆司・梶谷懐著『新・図説中国近現代史：日中新時代の見取図 (改訂版)』法律文化社、2 月

石川禎浩編『毛沢東に関する人文科学的研究』京都大学人文科学研究所、2 月 (「現代中国政治の転換と華国鋒：『毛沢東選集』第五巻の資料的考察」)

【論文】

「華国鋒研究の概況と展望」『史学研究』第 305 号、3 月

「中共十一届三中全会与当代中国政治转型」『大阪大学中国文化フォーラム・ディスカッションペーパー』2020 年第 3 号 (阿路思訳)、6 月

【学会等報告】

「『喬欽起工作筆記』から見る現代中国政治の転換」「20 世紀中国史の資料的復元」共同研究班 (京都大学人文科学研究所)、10 月

「『華国鋒』という問い：現代中国政治の転換と毛沢東思想の再定義」「国共両党比較研究」2020 年度会議 (台湾・中央研究院近代史研究所)、11 月

2021 年

【学会等報告】

「元中国憲兵隊員から見た沖縄 (コメント)」戦後沖縄チャイナ部隊研究会 (オンライン)、2 月

2023 年

【学会等報告】

「現代中国政治の転換と農村幹部」「20 世紀中国史の資料的復元」共同研究班 (京都大学人文科学研究所)、2 月

2024 年

【著書】

石川禎浩編『20 世紀中国史の資料的復元』京都大学人文科学研究所刊行予定 (「現代中国政治の転換と

農村幹部：河北省 X 県の事例」)